

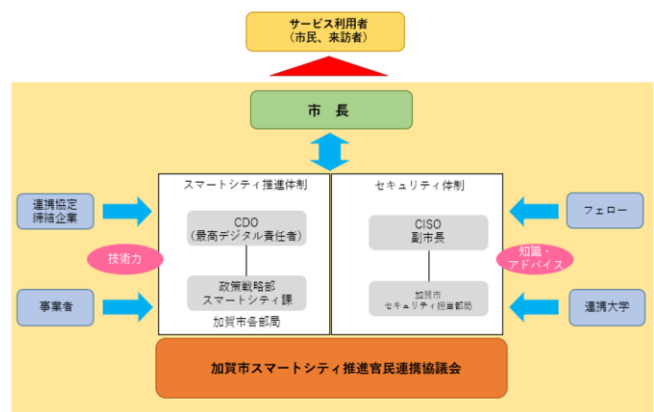


# スマート加賀推進事業(加賀市スマートシティ推進官民連携協議会)

## ■ スマートシティの目標

方向性	住民生活の質の向上	来訪者の満足度向上	稼ぐ力の向上
内容	住みよい生活環境の構築による移住定住の促進	観光客の満足度向上による来訪宿泊者数の増加	先端技術導入による市内産業の高度化
数値	転出超過数 (H30)230人 ⇒(R6)100人	宿泊観光客数 (H30)176.7万人 ⇒(R6)200.0万人	スマートシティを構成する新技術の社会実装数 (H30)0件 ⇒(R6)5件

## ■ 運営体制

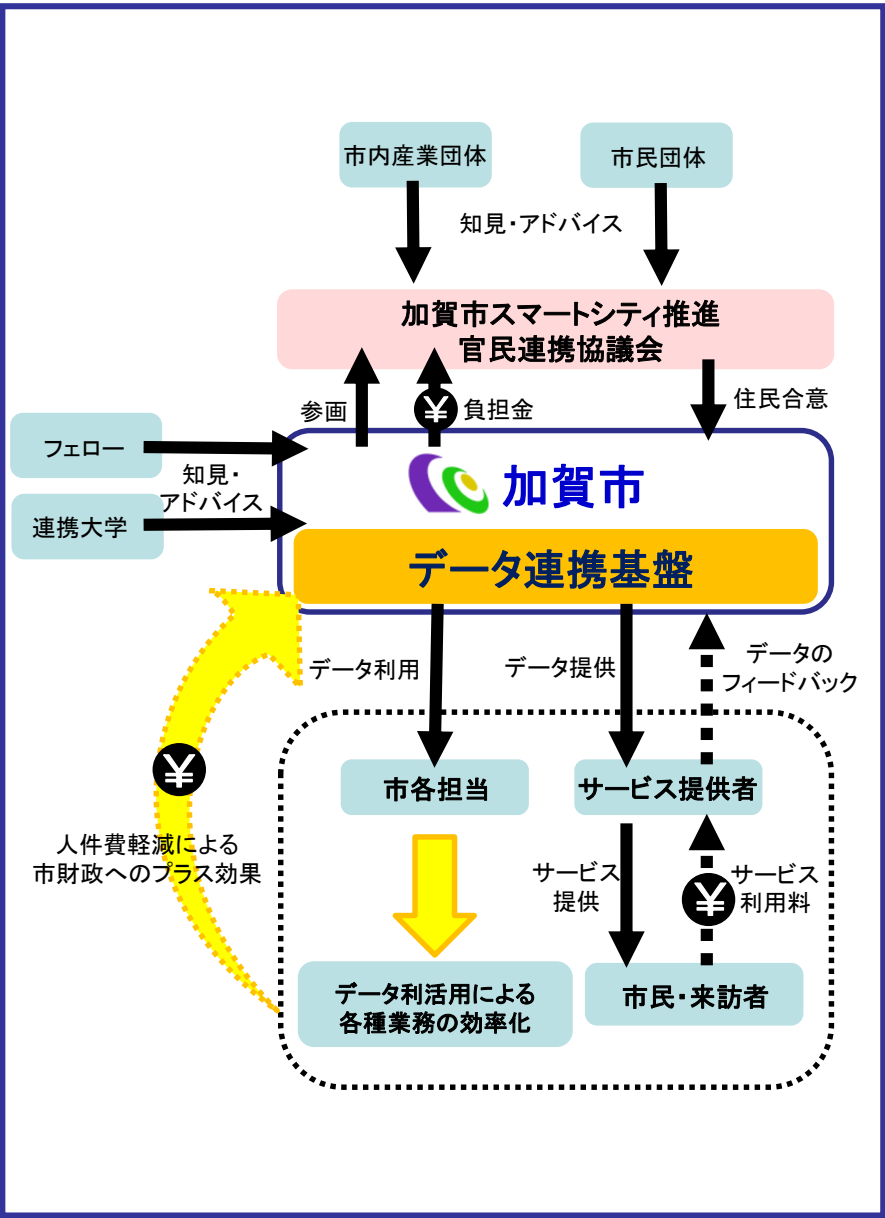


## ■ 導入技術

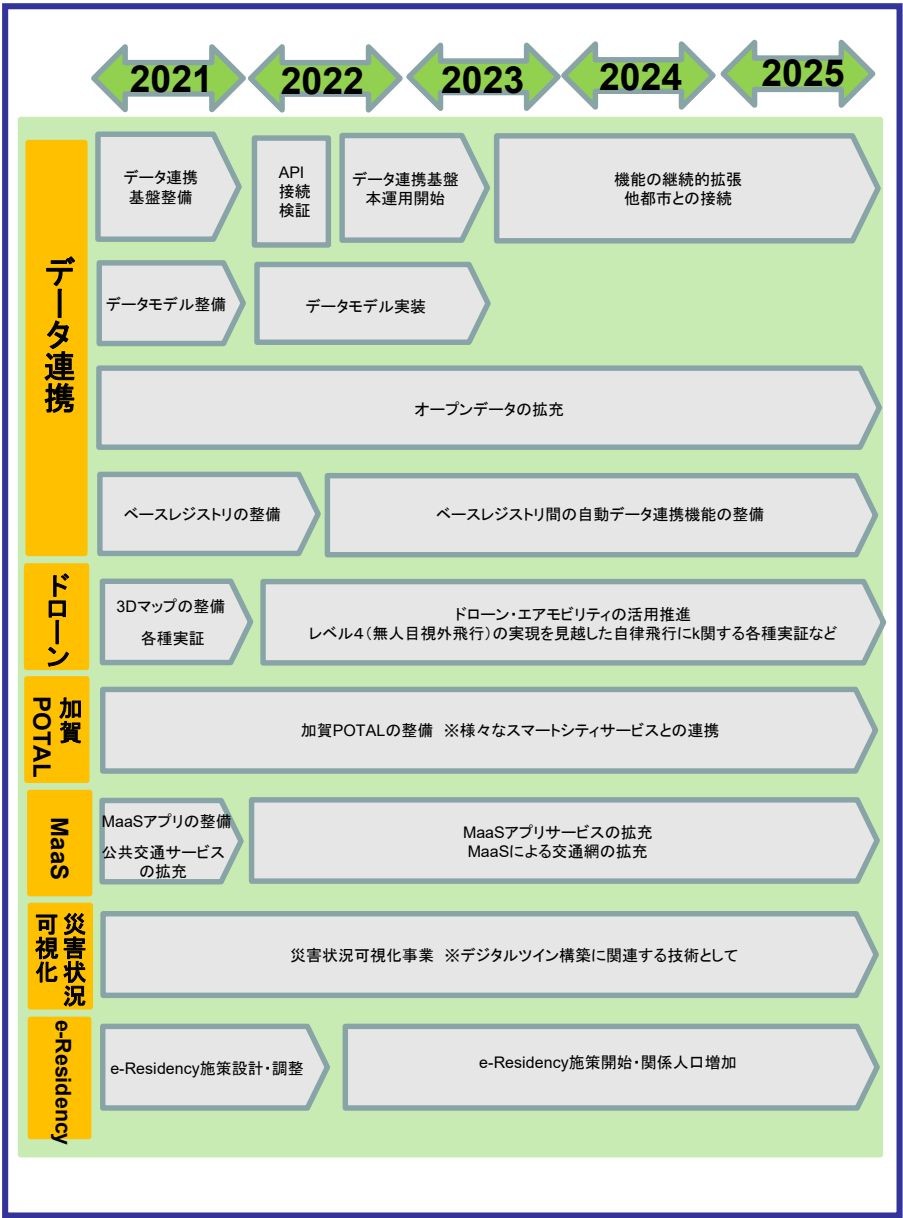
<h3>ドローン管制システム</h3> <p>安全に飛行させるドローンを自動操縦のための環境として市内生活圏域全体の3Dマップを提供する。さらに、デジタルツインを構築し、都市整備等に活用する。</p>	<h3>加賀POTAL</h3> <p>ブロックチェーン技術を活用した市民個人の属性に合った情報を提供するポータルサイト</p>	<h3>災害状況可視化</h3> <p>河川等の水位や災害状況、指定避難所のリアルタイムの混雑状況と旅館等の臨時避難所の開設状況をWEB上のマップに表示する。</p>	<h3>MaaSアプリ</h3> <p>MaaSアプリを導入し、市内の回遊性や公共交通の利便性を高め、市民や来訪者に最適化された効率的な移動環境を提供する。</p>	<h3>e-加賀市民制度 (加賀市版e-Residency)</h3> <p>市外に居住している人がe-加賀市民として登録することで、市民同様の行政サービスや滞在助成等のサービスが受けられる制度</p>
--	--	---	--	---

# スマート加賀推進事業(加賀市スマートシティ推進官民連携協議会)

## ■ ビジネスモデル



## ■ スケジュール



# スマート加賀推進事業(加賀市スマートシティ推進官民連携協議会)

「市民のQOLの向上・来訪者の満足度向上・稼ぐ力の向上」の実現

## 都市サービスの全体最適

オープンイノベーションの推進

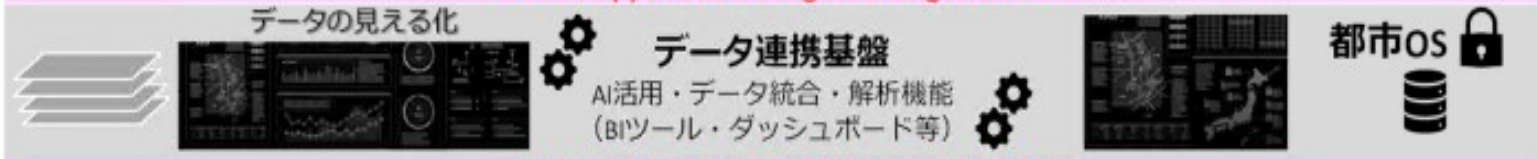
地域課題解決

データ利活用のまちづくり

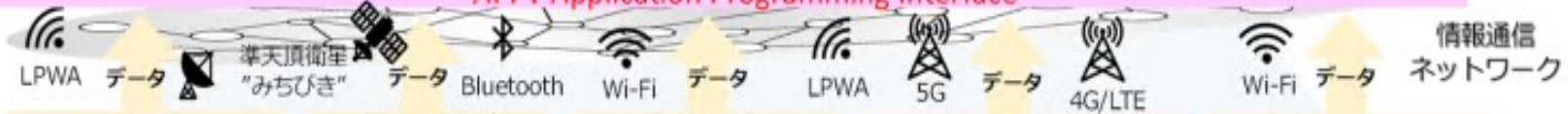
### 加賀市スマートシティ推進官民連携協議会



### API : Application Programming Interface



### API : Application Programming Interface



地理データ・空間データ  
地図データ・渋滞情報  
人流情報、水位情報・・・

自然・気象情報  
雪害情報、台風情報等  
災害情報・・・

民間事業者  
交通情報、電力情報  
施設情報、決済情報・・・

行政情報  
遊覧所、学校、病院、行政手続き  
情報、各種オープンデータ・・・

個人の生活情報  
健康情報、医療情報、介護情報  
購買情報、決済情報・・・



スマートシチズン  
市民・来訪者起点

データ流通・更新・サービス改善

データ流通・更新・サービス改善